

学校名	福島県立福島東高等学校	校 長	田村 秀夫
住 所	福島県福島市浜田町12-21		
TEL	024-531-1551	ホームページアドレス	http://www.fukushimahigashi-h.fks.ed.jp/

【タイトル】 生徒一人ひとりの「文武両道」を目指して

【取組みの概要】

本校は、昭和55年に創立され今年で創立34年目を迎える学校です。「創造・協調・躍進」の校訓のもと、生徒一人ひとりが文武両道を目指すことができるよう指導・支援しています。そのために、45分7校時授業を実施し、完全授業・チャイム to チャイムを実践して授業の量を確保しつつ、部活動等の時間も確保しています。その結果、現役の国公立大学合格者数が17年連続100名を越え、野球部が春の東北大会でベスト4、合唱部も東北支部大会で金賞を受賞するなど、その成果が着実に現れています。

【内 容】

東高では、90%を越える生徒が部活動に加入しており、ほとんどの運動部が県大会に出場します。

中でも今年の野球部は、第60回春季東北地区高等学校野球大会でベスト4、第95回全国高等学校野球選手権大会福島大会で準決勝進出を果たしました。仲間の活躍を願い夏の県大会では全校で応援を



国旗入場

開会式で入場行進の先導をする今泉君

を行い、学校全体が一丸となって熱い声援を送りました。さらに、今泉翔太君が、夏の甲子園大会開会式で入場行進の先導役を立派に果たし、全国にすがすがしさと感動を与えてくれました。その他にも、サッカー部が全国高校サッカー選手権福島県大会で第3位、テニス部・陸上部の生徒が全国高等学校総合体育大会に出場するなど目覚ましい活躍をしました。

一方、美術部・囲碁部の生徒が全国高等学校総合文化祭に出場し、合唱部は東北大会で3度目の金賞を受賞するなど文化部も活躍しています。合唱部は惜しくも全国

大会への切符は逃しましたが、素敵なハーモニーで聴衆を魅了しました。

また、東高ではスポーツ大会や東桜祭(文化祭)にも生徒たちは精一杯取り組みます。夏期スポーツ大会は、無敵だったソフトボール教員チームが生徒チームに敗れるなど、波乱・笑い・感動がたくさん詰まったスポーツ大会でした。

【参加者の感想】

○甲子園で先導を務めた今泉翔太君

チームでの甲子園出場はできませんでしたが、小さい頃からの憧れの場所に立つ事ができたのは、一生の誇りです。緊張や不安はありましたが、楽しんで堂々と行進できたと思います。

○東北大会で金賞を受賞した前合唱部部長 佐藤 幹君

東北大会という大きな舞台で努力が認められ、金賞を受賞できたことは本当に嬉しかったです。



熱心にパート練習を行う合唱部